

氏名	熊野 修
学位の種類	医学博士
学位授与番号	甲第144号
学位授与の日付	昭和40年3月31日
学位授与の要件	医学研究科外科系整形外科学専攻 (学位規則第5条第1項該当)
学位論文題目	Identification of human blood on the basis of the fibrin plate method (フィブリンプレート法による人血の証明について)
論文審査委員	教授 児玉俊夫 教授 三上芳雄 教授 田中早苗

学位論文内容要旨

著者は、人血液中に特異的に多量に含有する酵素性蛋白と考えられる Proactivator による線維素溶解現象を中心としてフィブリン平板を使用して人血の証明を企図してつぎの結果を得た。

本法は、人血附着物そのものを使用して人血の証明が可能であり、鋭敏度たかく、きわめて微量の人血痕または20—30年をへた陳旧な人血痕等の証明も可能であり、本法により人血証明後は、その材料を使用して血液型の証明も可能であることなどを実験した。

Acta Medicinæ Okayama Vol.16, No.6, December 1962

論文審査の結果の要旨

熊野修提出の「フィブリン平板法による人血の証明について」に関する学位論文について審査した結果は、つぎのごとくである。

この論文は、人血痕における線溶系により人血液中に特異的に多量に含有される Proactivator と称せられる酵素性蛋白質を中心としてフィブリン平板を使用して人血と獣血の鑑別企図したものである。

本方法は、人血附着物そのものを直接使用して人血の証明が可能であり、鋭敏度きわめて高く人血液の32—64万倍稀釈まで反応し、きわめて微量の人血液または20—30年を経たふるい人血痕についても検出可能である等現今行われている人血証明法に比してあらゆる点にすぐれた人血証明法である。

以上のごとく本研究はまったく新しい知見に富んで居り、学位を授与するに価値ある論文と認める。